

ADJUSTABLE TRIGGER – V3

組込説明書



このパーツを組み込むことで、実銃のシングル/2ステージトリガーを再現できます。発射の瞬間が分かりやすくなるため射撃精度が向上し、リアルな感触が得られます。

シングルステージトリガー

トリガーの引き代に遊びのない設定です。
トリガーを引くと、即発射されます。

2ステージトリガー

トリガーが落ちる瞬間まで、トリガーの引き代に若干の遊びがある設定です。
ある程度トリガーを引くと重さを感じるポイント(ウォール)に差し掛かり、そこから更にトリガーを引くとウォールを乗り越えて発射されます。



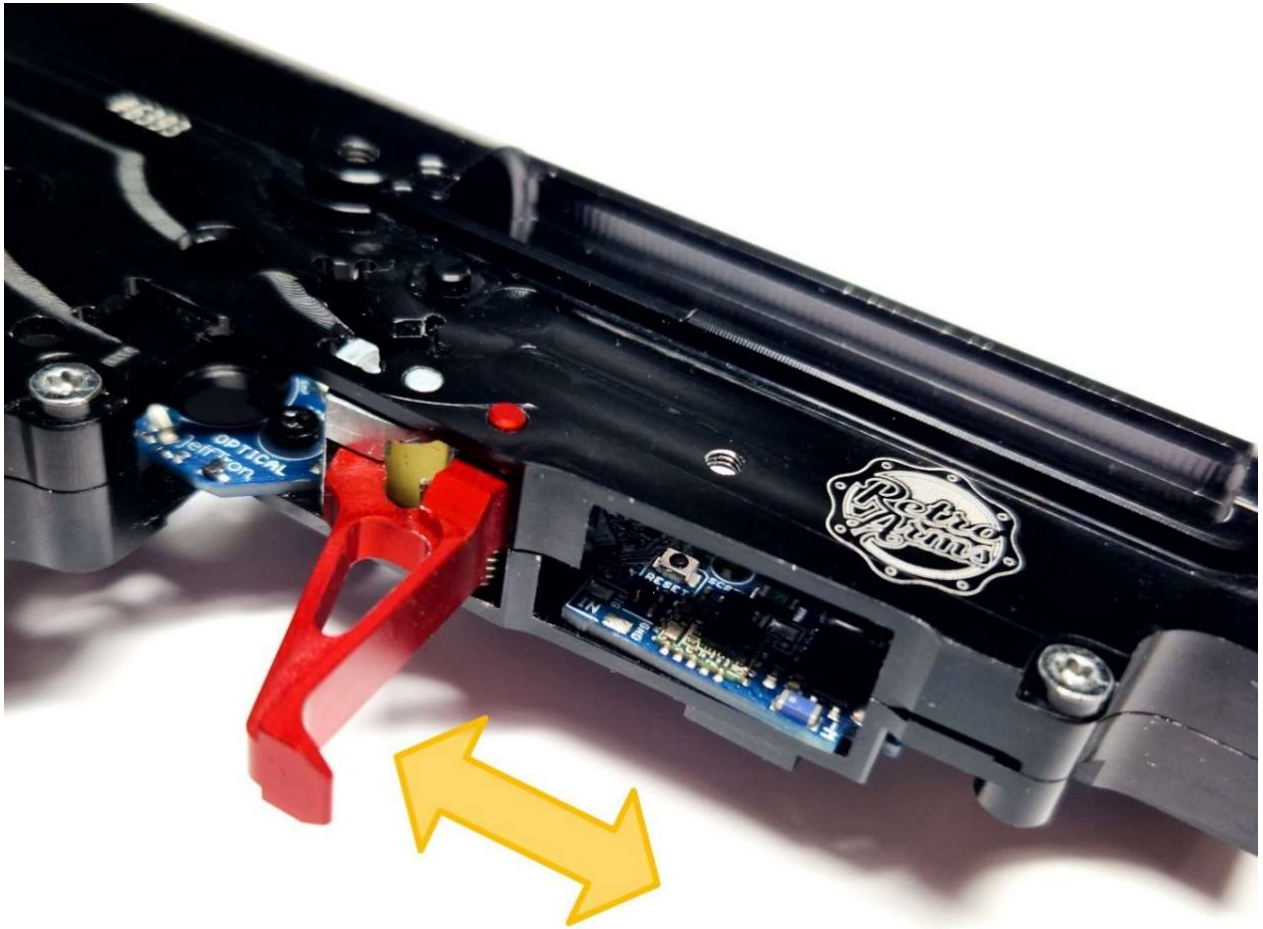
シングルステージトリガーは素早い動作が求められるスポーツシューティングに適し、2ステージトリガーは高ストレス下の環境で迂闊にトリガーを引いてしまわないよう、安全性が求められる環境で効果を発揮します。

注意: このパーツはV3ギアボックスとJefftron Leviathan-V3 Opticalでのみ使用できるようデザインされています。

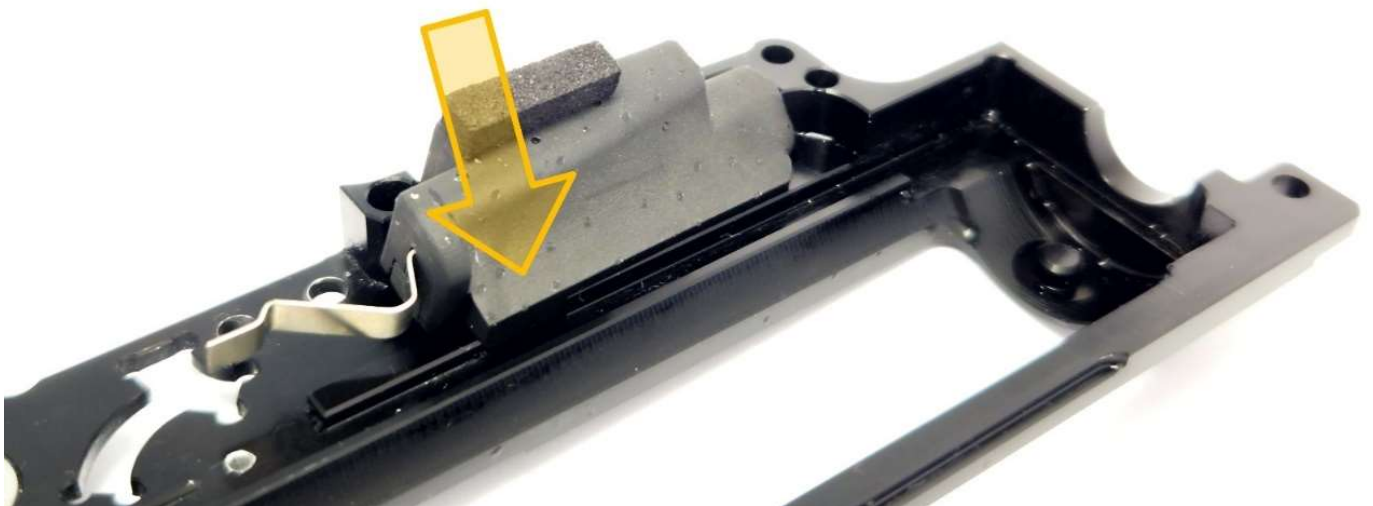


トリガーのテスト

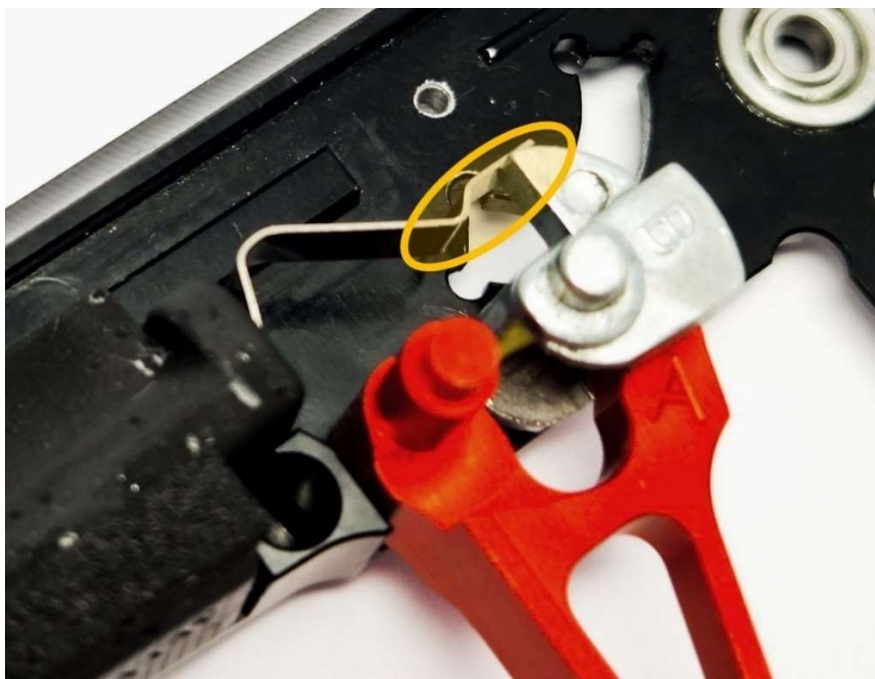
- トリガーがギアボックス内でスムーズに動くかテストします。
- トリガーが過剰にぐらつかないか確認します。
- トリガー(図中赤)がセカンドパーツ(図中シルバー)に対しぐらつかないか確認します。



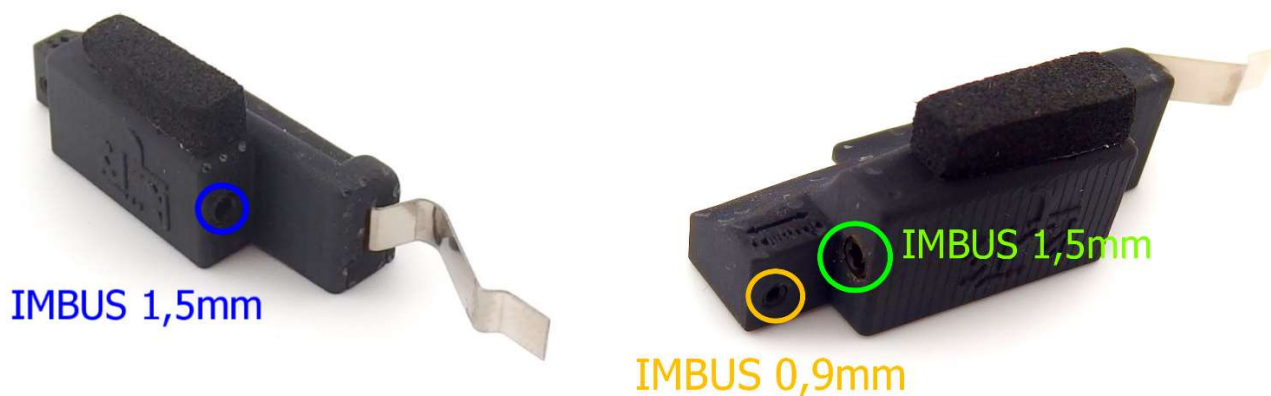
Adjustable Triggerを矢印の方向からギアボックスに装着し、最後まで押し込んでギアボックスに密着させます。



板ばねとトリガーの接触面に少量のグリスを塗ります。
これによってスムーズに動くようになります。



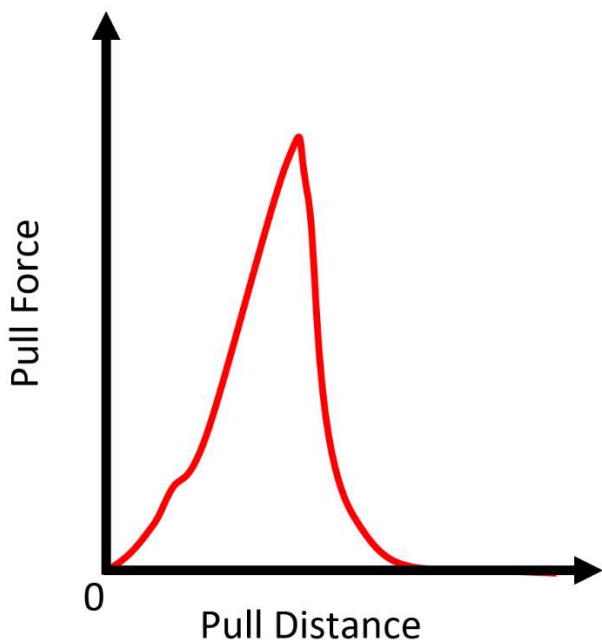
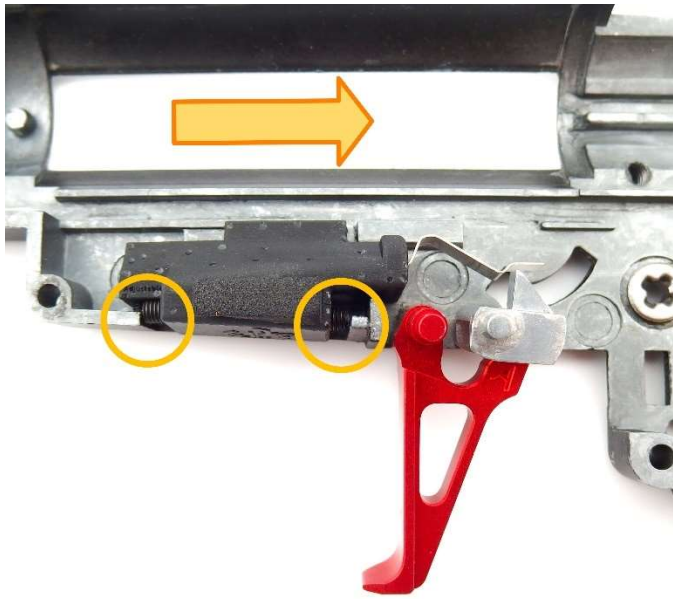
3カ所のいもねじを調整し、ギアボックスに確実に固定します。



いもねじによってAdjustable Triggerの前後位置を調整することで
シングルステージトリガーにするか、2ステージトリガーにするか
選ぶことができます。

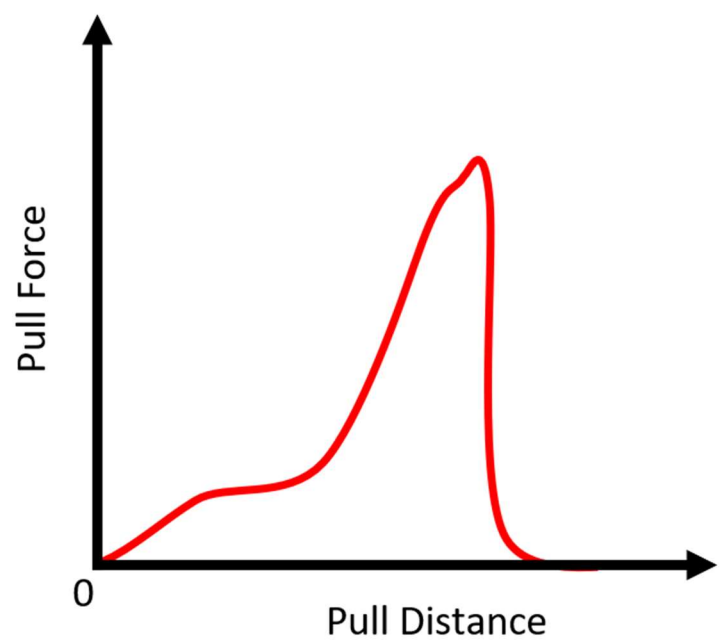
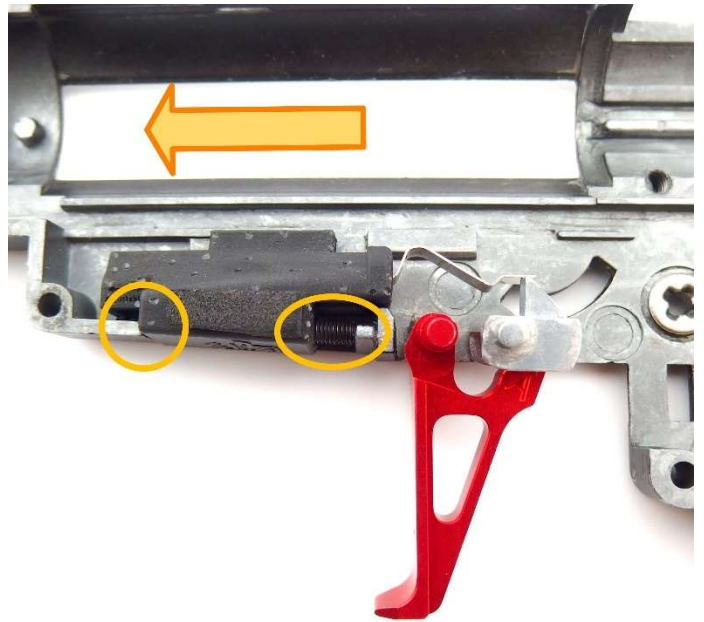
シングルステージトリガー

パーツをトリガー側に寄せる事で
シングルステージトリガーになります。

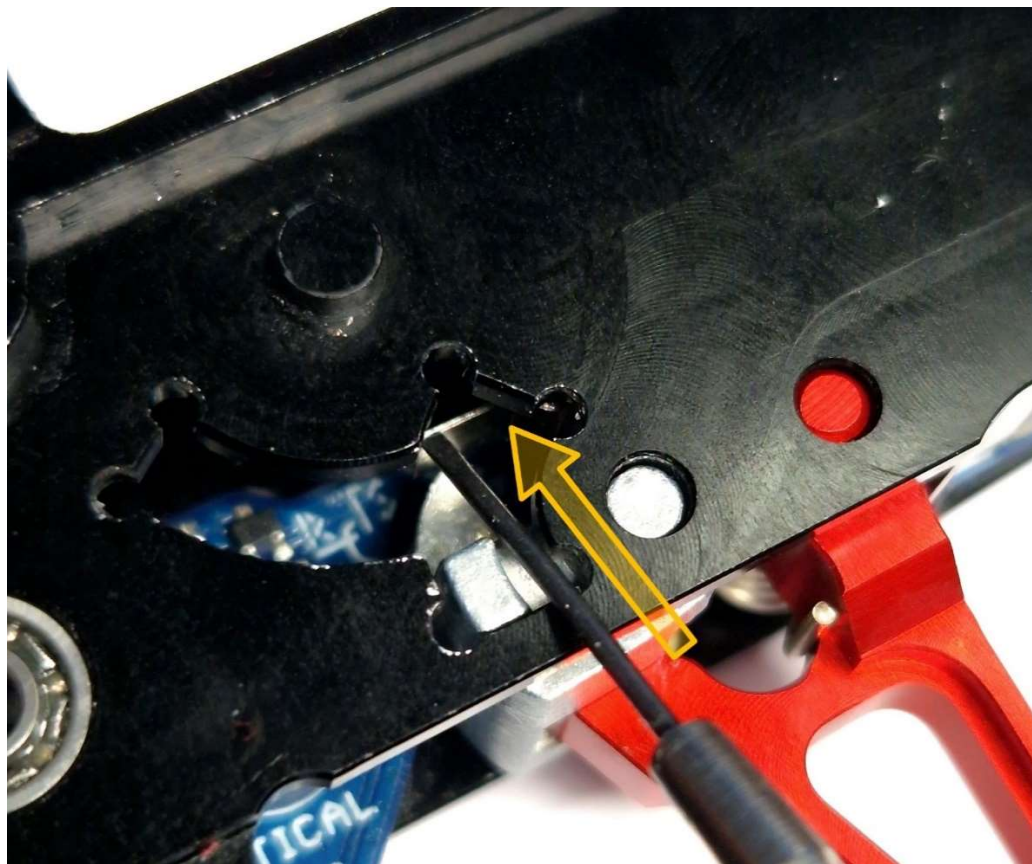


2ステージトリガー

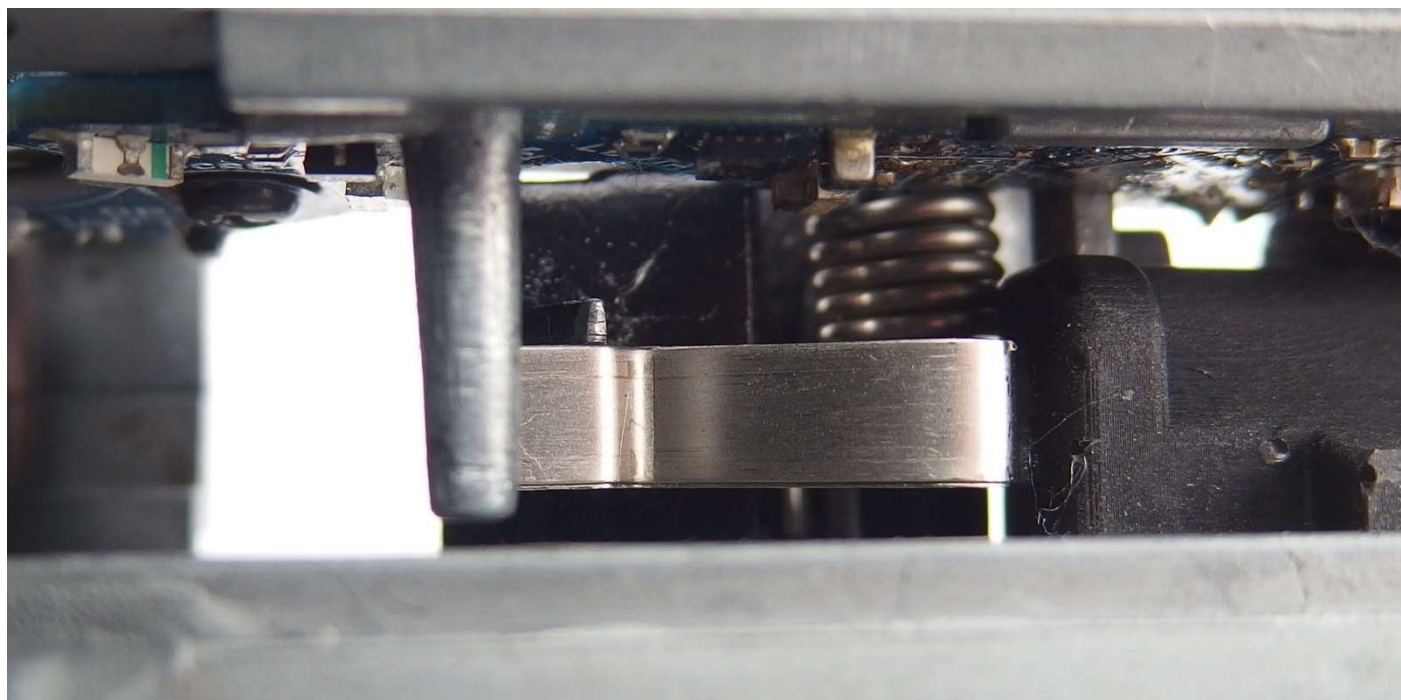
パーツを銃口側に寄せる事で
2ステージトリガーになります。



ギアボックスを組み立てる際、トリガーのセカンドパーツ(写真シルバーのパーツ)に板ばねが引っかかるため、板ばねをシリンダー側に押し上げながら組み立てます。

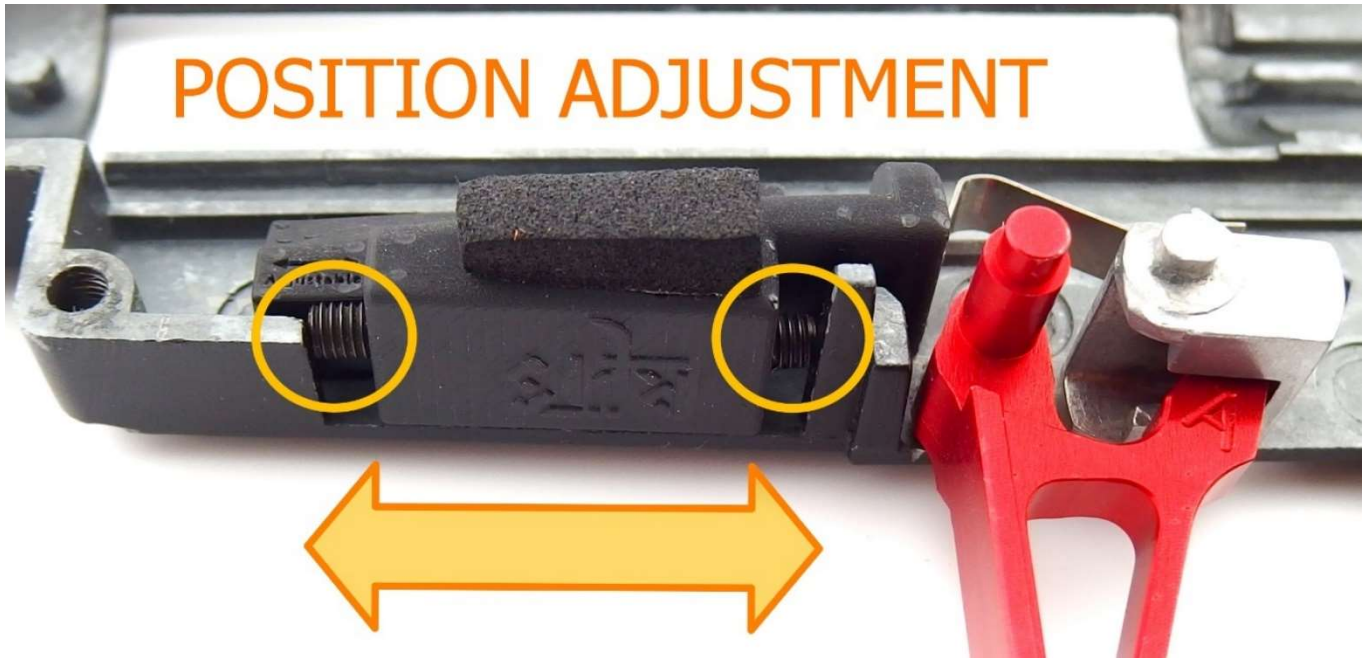


板ばねがトリガーのセカンドパーツの幅半分くらいまでかかっている場合は正常です。

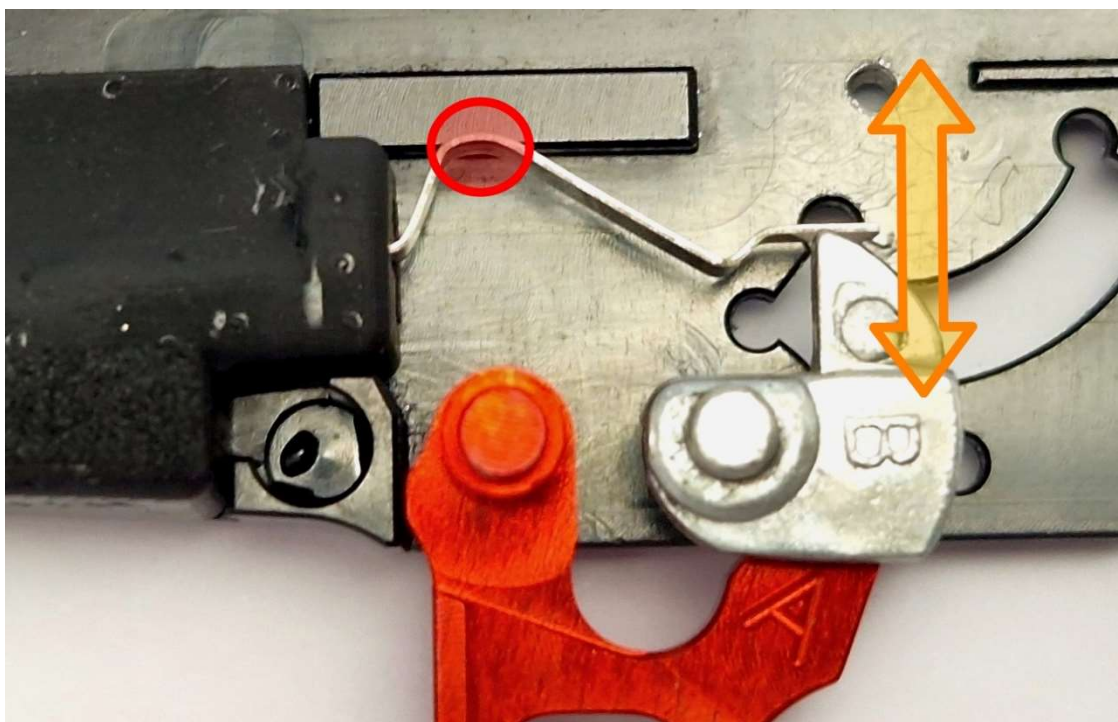


トリガーがシングル/2ステージで動くかテストします。

トリガーを引き、板ばねを乗り越えてカチッと音がして、トリガーが元の位置に正常に戻るか確認してください。必要に応じ、Adjustable Trigger本体の位置を前後に調整します。



トリガーが正常に戻らない、もう少し重くしたいなどの場合は赤丸の部分折り曲げてテンションを調整します。



最終的に位置が決まったら、Adjustable Trigger背面の両面テープの保護シールを剥がしてギアボックスに貼り付けます。この時、ギアボックスの面はしっかり脱脂洗浄してください。



LCTなど、一部のギアボックスに装着する場合は写真の干渉部分を削って調整する必要があります。



取り付けにはギアボックスの分解組み立て技術が必要になります。

組立の際は事故、怪我に十分注意してください。

事故、水没、誤った取り付け、説明書に記載された以外のユーザーによる改造は保証の対象外となります。

お問い合わせ先

G.A.W.

mail : shop@gaw-airsoft.shop-pro.jp